

東学区まちづくり推進委員会

委員長 佐藤 賢一

(問合せ先) 084-925-4264 (東公民館)

事業内容

- (1) 防犯活動 (通年 各町内会)
- (2) 自主防災活動 (11月28日 避難訓練 南海トラフ地震の発生メールに合わせ、各家庭において身の安全確保行動の訓練)
(2月19日 東学区自主防災の日 避難所訓練, 非常用発電機操作訓練)
- (3) グラウンドゴルフ大会 (3月27日 東小グラウンド 40人参加)
- (4) 敬老会アトラクション (名簿確認)
- (5) とんど祭り (11月~12月 とんど制作4基
12月26日~1月8日 とんどの展示 中央公園・福山駅北口
1月10日 火祭り 東小学校グラウンド)
- (6) 福祉事業 (通年 各町内会)
- (7) 地域おこし事業 (1月8日 東公民館 43人)
- (8) コミュニティ育成事業 (通年 各町内会)
- (9) まちづくり推進委員会運営事業 (通年 東公民館)

成 果

盆踊り大会, 学区民運動会, 文化祭など, 東学区を挙げての多くの行事が, コロナウイルス感染拡大予防のため, やむなく中止となった。

こうした中でも, 「とんど祭り」だけは, 東学区としてやめるわけにはいかないということで, 学区内の各団体の協力を得て, 火祭りだけは開催することができた。

課 題

行事・イベントを中断してしまうと, 次に継承していくことが難しくなる。

また, とんどの練り歩きについて, 他の学区と一緒にの中心部商店街の練り歩きができなかった。

課題解決にむけて

2021年度はコロナ禍で多くの行事・イベントがやむなく中止となった。これが2022年度も引き続き中止になった場合, 3年続けて中止となり, やり方や技術等を次に継承していく上で支障が生じることになる。

このため, 2022年度はコロナ対策を十分行ったうえで, 行事・イベントの再開を図りたいと考えている。

福山城築城400年に向けて

1622年の福山城築城の完成を祝って始められたといわれる福山の「とんど祭り」。東学区では、これを復活させて19年になり、毎年、昔のように古式とんどを制作して、「とんど音頭」を囃しながら、中心部商店街を練り歩いた後、火祭りを行っている。

2021年はコロナ禍ではあるが、東学区は「とんど音頭」の一番に唄われている「吉津の鶴亀とんど」のおひぎ元であるため、とんど祭りをやめるわけにはいかないとして、学区の皆が一致協力してとんど祭りに取り組んだ。

このため、11月から12月にかけて、とんどを4基を制作した。(うち2基は、築城400年記念事業実行委員会が実施したとんどのデザインコンテストの最優秀作品と優秀作品のとんどを制作)。しかし、コロナのため、やむなく練り歩きは中止したが、火祭りについては、検温、マスク着用、手指消毒、参加者名簿への記入等のコロナ対応をとったうえでいった。

2023年1月のとんど祭りは、福山城築城400年記念事業の閉幕行事に位置づけられているため、多くの学区と一緒に盛んに練り歩きなどを行いたいと考えている。



中央公園に整列したとんど



福山駅北口に設置したとんど



東小学校に設置したとんど



とんどのお焚き上げ